

図書館司書が行うブックスタートから子育て支援サービスまで ～図書館の継続的利用を促進するために～



八幡市立図書館（京都府八幡市） <http://www3.city.yawata.kyoto.jp/toshow/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	八幡市八幡菖蒲池11
電話番号	075-982-7322
人口（図書館が所在する市町村）	74,167人
職員数（うち有資格者数）	14人(12人)
蔵書数	244,226冊
登録者数	14,197人
年間貸出冊数（H24）	621,371冊

目的・趣旨

ブックスタートは健康推進課と図書館が協働で行う。それにより、市民に「あてにできる図書館」として生涯にわたり利用される図書館をめざす。

取組概要

【図書館に子育て支援コーナーを設置】

〈子育ての本コーナー〉〈家庭教育コーナー〉を設置。子育てに関する情報資料を探せるコーナーになっている。

【マタニティスクール】

司書も参加。妊娠時に必要な資料の紹介と「子どもと本」についての講座を開催（所要時間約30分）。同時に本の貸出もする。

【4か月児健康診査】

この受診率が高い。そこに司書が出向き「子育てと本」「子どもと本」について講座を開催。家族での図書館利用をすすめる。

【他部署との連携】

〈子育て支援センター〉センターに司書が出向き、ブックスタート事業のフォローアップとして、「子どもと本」の講座を開催。〈その他〉児童センターや幼稚園・保育園、学校等、子供関連施設の要請により、「子どもと本」「子育てと本」の講座を開催。また、要請があれば、その施設職員の研修会も開催。

特徴

ブックスタート事業

〈マタニティスクール〉〈4か月児健康診査〉の開催時に上記内容で開催。

ブックスタート・フォローアップ事業

〈子育て支援センター〉〈他部署〉との連携。「子どもと本」「子育てと本」の講座の開催。子供関係施設職員が「子どもと本」への理解を深めるための研修を開催。司書がその講師を務める。

図書館

就学前対象に〈子育てコーナー〉、就学後対象に〈家庭教育コーナー〉を設置。積極的に資料を収集。司書が、「子どもと本」についての相談に応えたり、必要な資料のコーディネートを行う。



取組の成果と今後について

マタニティスクールに司書が参加して15年。子供・その親との信頼関係も築けてきた。

今後、その子供たちが成長し、やがて親になる中で、この取組に係る図書館サービス効果は大きい。さらに次なる新たな取組の展開を模索することが、さらに「あてになる図書館」として市民のなかに根付くことと考える。